

足指のツメ水虫が ジェモによって、大きく改善

日本ホメオパシーセンター湘南藤沢鵠沼 森下千秋

JPHMA認定ホメオパス No.878
ZENメソッド修得認定 No.228

JPHF認定インナーチャイルドセラピスト No.009
JPHF認定フラワーエッセンス療法士 No.004
JPHF認定スピリチュアル・フィットセラピスト No.005



【ジェモ (Gemmo)】という言葉の語源は

Gem (宝石) と
Gemma (新芽・蕾) のふたつの意味があり

- ◆植物の新芽や蕾の部分には、他の部位にない
遺伝子情報やエネルギー (気・活力)
- ◆ビタミン・ミネラル・植物ホルモン・酵素などが
豊富に含まれていることから

その価値を宝石にたとえ

【ジェモ (Gemmo)】とよばれます。



- ◆ トラウマやインナーチャイルドは思い出のなかにあります。
- ◆ 日本の植物（新芽・蕾）からつくられた【ジェモエッセンス】は歴史的にみても、数十年・数百年と同じ土地・環境で生き永らえる中で



日本に起こったことを共に体験しており
日本人と所縁（ゆかり）が深いことから

エネルギー的に共振共鳴が起こりやすく
インナーチャイルドのもつ価値観に作用し、
ゆるめ、サポートしてくれる効果があります。



【ケース】 30代 女性

【主訴】

右足親指のツメ水虫・右目の疲れ

10年ぐらい前から、職場のストレスにより
心身の不調からカンジダ・水虫を発症。

皮膚科で塗り薬を処方されたり
ビワ温灸や漢方もとるが、右足親指だけは治らず。



【相談会 1回目】 2021年12月

三人きょうだいの第一子。

中学ぐらいから父とは仲が悪く、
ものを投げる父が怒るのが怖く、ものすごい緊張。
母は父から守ってくれない。

1



ツメ水虫も眼精疲労も「右側」、「男親」との関係。

激怒されていたのは、父娘がよく似ていたからこそ
「俺のようになるな」という愛ゆえの表現だったのでは
とお伝え。

「えっ。。そういうことだったってことですか。。」



◆ ドクダミ

1

「**十薬**」という別名をもつぐらい
薬効にすぐれた植物。特に抗菌作用。

「**ショックなことがあると、
人は霊性がさがってしまう**」



相談会の中で、父からの「愛」だったと気づきはしたが、
長い間感じていたり、**積み重なっていたがっかり感を
深い魂レベルで昇華するのをサポートしてくれるように。**



【相談会 2回目】 2022年1月

2

足のツメ、目の痛み、ともに以前より悪化。

昔、仲の悪かった父と、
過去にこんがらがっていた部分が
スッキリ紐解けた気がしている。「愛だったな」と。



現在している仕事の、同業者や後輩の存在に
あせりを感じている。
それに付随し「恐怖を感じる」と何度もお話される。



◆ フジ

あせりを感じ、自分には力がない
と何度もお話される意識に対して。

2

質問票にあった

「友達に講座内容をパクられた」
というショックなできごとに対して



「陰湿さを離れ、穏やかで平和な境地」をもたらしてくれる
【ファー・イースト・フラワーエッセンス】を内包してるともいえる【ジェモエッセンス】があうと考えて選択。

自信が湧いてきて、行動を起こしたくなる効果がある。



【相談会 3回目】 2022年2月

足のツメ、以前より悪化。ポロポロとはがれてきた。
ツメまわりの赤みや、イライラ、不安は改善。

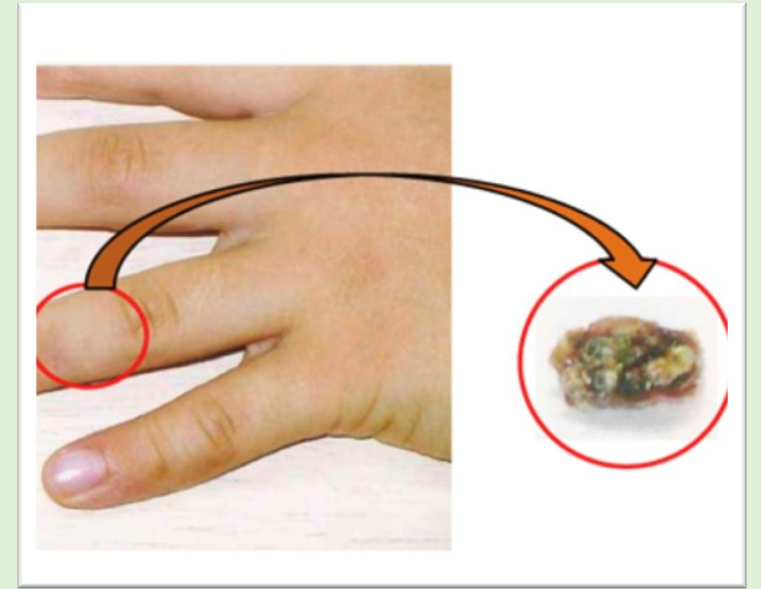
あせりが減り、落ちついて自分の思う道を進めるように。

足に愛おしさを感じて、触れるようになったのが不思議。

「和」を好むかたなので、ご先祖さまのことを伺うと
母方の曾祖母の家に日本人形があり、当時怖かった。

曾祖母は賢く、氣難しい人。曾祖父は中国語を教えた。





イボのケースをお伝え。 ～ CHhomのHPより ～
(ホメオパシーをとったら
イボが成長して、ポロリンととれたケースの写真)

自己治癒力がはたらくことで、こういうことも起こり得る。



◆ツバキ

印象深かったキーワードが
母方の曾祖父母・日本人形・中国語。

日本では「椿」と書くが
中国では「海石榴」と書き
日本より「海」を渡って

(中国にきた)「石榴(ザクロ)」のような花という意味。

日本人形といえは「和」の象徴と考えられ
日本女性の美しさを、最も象徴している「ヤブツバキ」の
【ファー・イースト・フラワーエッセンス】を内包してるともいえる【ジェモエッセンス】があうと考えて選択。



～ クライアントさまから ～

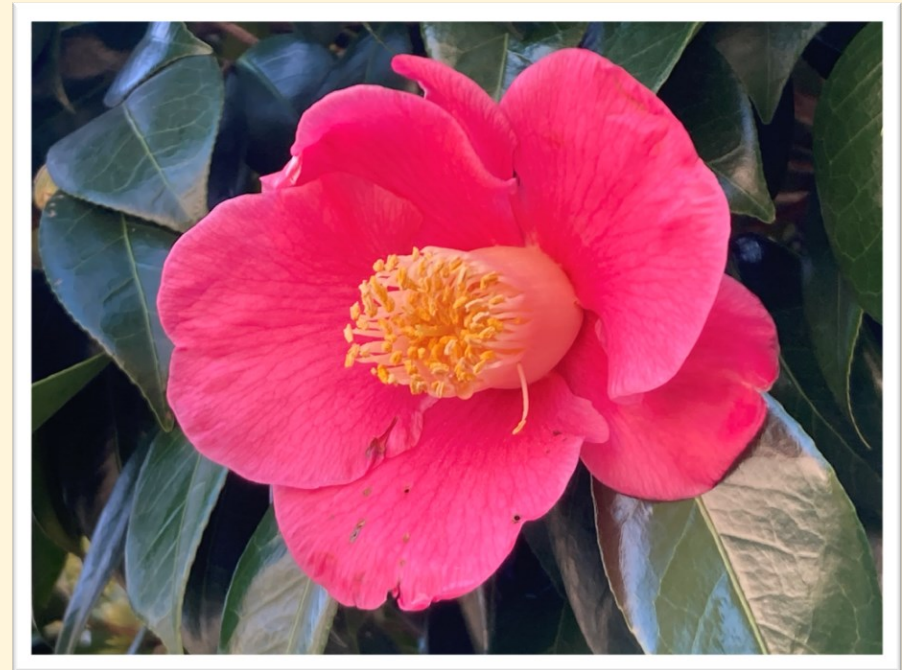
3

ツバキ！こどもの頃、住んでいた
「市の花」がツバキでした。

(母方の実家もそちらで、祖父母、
曾祖母もそこに住んでいました)

通っていた小学校が「椿小学校」
近くの神社の通称が「つばきさん」

当時、住んでいた家にも、椿を植えてあって、
とても思い入れのある花です。今回も繋がりを感じます♡



【経過報告】 2022年3月（二週間後）

3

ツメのポロポロ感は一旦治まって、
生え際のあたりがポロっととれたら、
その下から近年みななかったピンク色のツメが出てきました！

まだガタガタ感がありますが、久しぶりにみた！！
と感動しています♡

感情面での浄化・昇華が起こり、肉体面の足のツメが
ポロポロはがれ落ち、以前より悪化した（ようにみえる）が
「治癒の方向性」の「心から体へ」であるとお伝え。





2021年12月

黄色みが強い
ポロポロになる直前
2~3年この状態



2022年4月

下から
ピンク色のツメが
生えてきている



2022年7月

キレイなつめが
半分ぐらいまできた
ジェルモをとり終えて
3ヶ月後ぐらい



【結果】

クライアントの気づきや心の変化と連動するように塗り薬や漢方、ビワ温灸で改善しなかったツメに変化が起こり、全三回を終える頃にはツメ自らがポロポロとはがれ落ち、ピンク色のツメへと生え変わった。

人といると緊張しやすかったが、周りに左右されず自分の哲学に従って、行動ができるように。

わざわざしんどい人間関係に突っ込んでいかず適切に距離を置き、今あるしあわせな関係を大切にしていこうと思えるように。



【考察】

相談会の中の気づきで、父から愛されてたことが腑に落ち、「ドクダミ」により繰返し怒られ、がっかりしてた意識に光があたり「治癒の方向性」の「心から体へ」が起こった。

「フジ」によって、人と比べるのではなく、ご自身を認め、自信をつけたことによって、緊張やあせりは改善。

何世代にも渡りご縁のあった「ツバキ」とのシンクロの数々
曾祖父母やご先祖さまから末裔であるクライアントへと
時空を超えて届いた「愛」を感じるのと同時に、

【日本の植物たち】が永きに渡り見守ってくれてた「愛」、
自己治癒力の素晴らしさをみせていただいたケースでした。



ご清聴ありがとうございました。

**植物とクライアントさまをつなぐ架け橋となるような
魂のホメオパスをめざして精進してまいります。**

